

## 復興のポイント6. 地域を包括する保健・医療・福祉の再構築

### ■ ねらい

医療・福祉施設は沿岸部を中心に大きな被害を受けました。このため、医療・福祉施設の早期復旧とともに、被災市町における住宅や商店街、地域内交通の整備等のまちづくりと一体的に保健・医療・福祉提供体制の再構築を県全体で推進します。あわせて、被災施設の立地、広域的医療体制の重要性、地域コミュニティにおける連携の重要性等の教訓を十分踏まえるとともに、生産年齢人口の減少や高齢者の増加を見据えて、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを推進します。

### ■ 具体的な取組

#### ○保健医療福祉施設の適正配置と機能連携

- ・ 新しいまちづくりを想定した病院・診療所・福祉施設等の適正な配置と、相互の連携による地域包括ケアシステムを確立します。

#### ○ICT（情報通信技術）を活用した医療連携の構築

- ・ 医療従事者の不足が懸念される中、ICTを活用した地域医療連携システムを構築し、県内どこでも安心して医療が受けられる体制を構築します。
- ・ 医療・介護等における情報の共有を図り、慢性期疾患患者の医療や介護ケアの継続・連携を強化します。

#### ○被災者へのケア体制の充実

- ・ 震災で親を失った子どもなどを適切に保護・養育するとともに、各世代における心のケアの充実を図ります。
- ・ 子ども・障害者・高齢者等の要援護者へ保健活動、訪問看護等の支援を行います。
- ・ 応急仮設住宅にサポートセンターを設置し、市町村、医療・福祉関係団体、地域コミュニティ等がケア体制を構築し、復興住宅、再構築された地域の地域包括ケアシステムにつなげていきます。

### ■ 検討すべき課題

- ・ 新たな医療・福祉システムの構築のための規制緩和
- ・ 医療・福祉等従事者の流出防止と育成・確保

### 【ICTを活用した医療連携構築のイメージ】



## 復興のポイント7. 再生可能なエネルギーを活用したエコタウンの形成

### ■ ねらい

原子力発電所の稼働停止の影響によるエネルギー確保の問題から、今後、太陽光やバイオマスなどの再生可能エネルギーの導入や、エネルギー性能の高い設備への転換など、クリーンエネルギーを最大限活用していくことが課題となっています。このため、被災地の復興に当たっては、新たな都市基盤にクリーンエネルギーの活用を組み込んだまちづくりを積極的に推進します。

### ■ 具体的な取組

#### ○環境に配慮したまちづくりの推進

- ・ エネルギー性能の高い設備の導入や、太陽光発電、バイオマス発電、地熱・廃熱発電等を活用した電力の確保によるライフラインの複線化を支援し、災害に強く環境に配慮したまちづくりを推進します。

#### ○復興住宅における太陽光発電の全戸整備

- ・ 被災した住宅の再建や復興住宅の建設に当たり、太陽光発電を積極的に導入するほか、燃料電池や蓄電池なども備えた自立・分散型エネルギーハウスの普及促進を図ります。

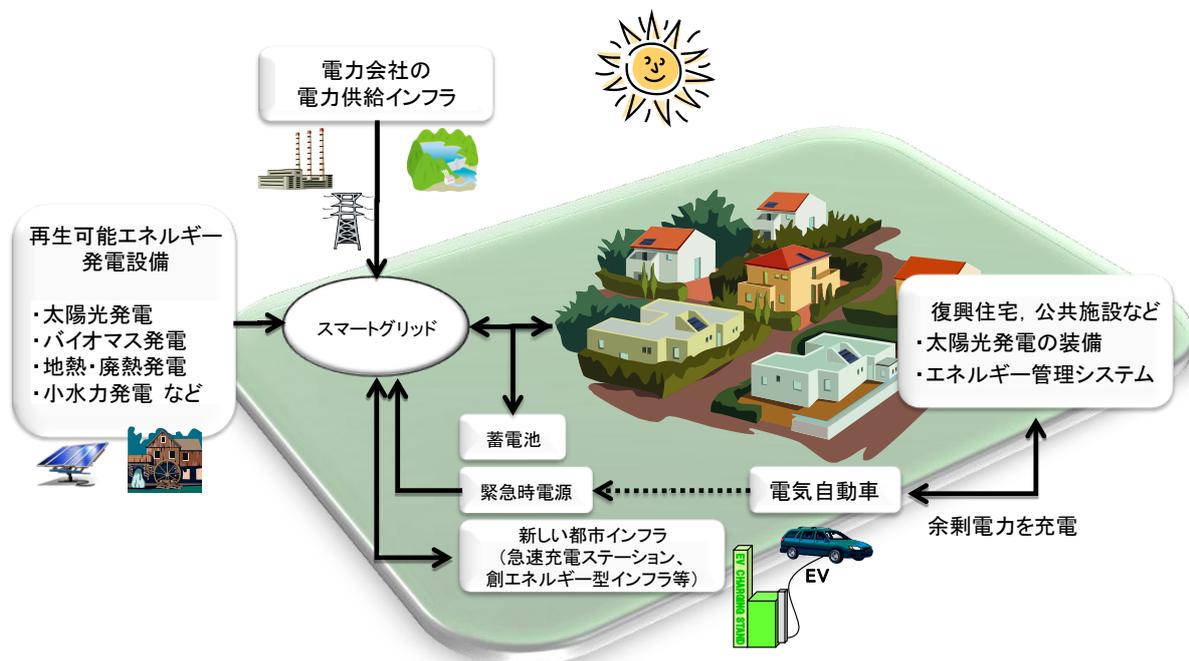
#### ○スマートグリッドやコジェネレーションによる先進的な地域づくり

- ・ 太陽光発電などの分散型エネルギーを、自律的かつ効率的に地域全体で共有するための機能や、国の電力買取の優遇制度を活用し、脱化石燃料の推進や再生可能エネルギーの活用における先進的な地域を目指します。

### ■ 検討すべき課題

- ・ クリーンエネルギー、スマートグリッドの普及啓発
- ・ 再生可能エネルギー導入に係る諸規制の緩和
- ・ 設備導入に当たっての国の支援措置、設置者の負担軽減
- ・ エネルギー関連企業や電気事業者との協働、省エネ関連企業の研究開発

### 【エコタウンのイメージ】



## 復興のポイント8. 災害に強い県土・国土づくりの推進

### ■ ねらい

今回の震災により、被災地だけでなく、一極集中型の国土構造や社会システムの脆弱性が明らかになりました。このため、耐災性の高い多重型交通ネットワークの構築や、迅速かつ確実性の高い災害情報収集・伝達体制の整備等の推進と併せて、中核的な広域防災拠点の設置や国の危機管理代替機能の整備について提言していきます。

### ■ 具体的な取組

#### ○耐災性の高いライフライン・物流システムの構築

- ・ 災害時にも機能する多重型の交通ネットワークの構築に向けて、道路、港湾、空港、鉄道などの県土の骨格となる重要な交通インフラの整備を着実に進めるとともに、多重性を重視した耐災性の高い電気、ガス、水道、ブロードバンドをはじめとするICTなどのライフライン及び災害時において燃料などの生活必需品が安定して供給できる物流システムを構築します。

#### ○防災体制の再構築

- ・ 地域防災拠点の再整備、情報の伝達や収集の仕組みづくり、避難体制の確立など防災体制全般を見直し、再構築を図ります。
- ・ 女川原子力発電所周辺地域における放射能等監視体制と全庁的な原子力災害対応体制の再構築を行います。
- ・ 震災復興に重要な役割を果たす自衛隊との協体制や警察機能を充実・強化します。

#### ○広域防災拠点の設置

- ・ 広域災害に対して、救援物資の中継や後方支援などの機能のほか、直ちに東北エリアをカバーして現地の司令塔となる中核的な広域防災拠点の設置について国に提言します。

#### ○東北地方への危機管理代替機能の整備

- ・ 国の災害対策本部など政府の危機管理機能の速やかな機能代替が可能となるよう、首都圏から近い東北地方に危機管理代替機能を整備することを国に提言します。

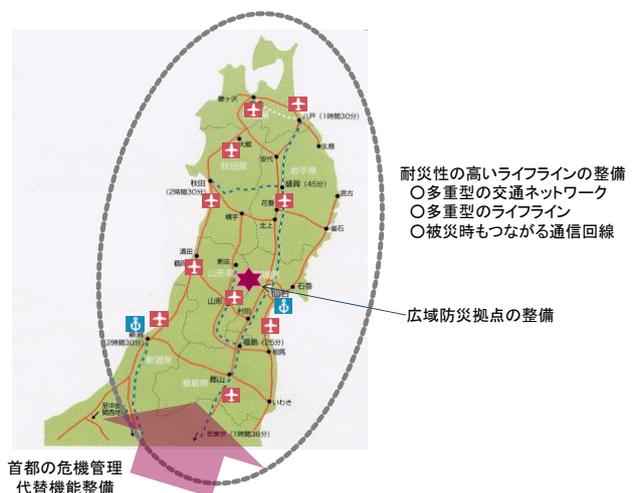
#### ○復興祈念施設の整備

- ・ 災害教育・研究拠点としても機能する「復興祈念公園」の整備を国に提言するとともに、市町村が設置する施設の整備を支援します。

### ■ 検討すべき課題

- ・ 中核的な広域防災拠点整備と危機管理代替機能整備についての国における制度設計
- ・ 東北6県の広域的なネットワークの形成
- ・ 自治体間協力によるペアリング支援体制の構築

### 【広域防災体制のイメージ】



## 復興のポイント9. 未来を担う人材の育成

### ■ ねらい

震災後の宮城の復興を実現し、持続可能な地域社会をつかっていくために何より必要なのは、未来を担う人材の育成です。このため、被災地の教育環境の整備と子どもたちの心のケアや防災教育の充実を図ります。また、子どもたちに他者や社会との関わりを再認識させた今回の震災の経験を生かしながら、本県独自の「志教育」に一層取り組み、我が国や郷土の発展を支える人づくりを推進します。

### ■ 具体的な取組

#### ○心のケアと防災教育の充実

- ・ 震災による精神的ショック等に的確に対応するため、児童生徒の心のケアに努めます。また、学校教育の場において、今回の教訓を踏まえながら、防災教育を充実します。

#### ○志教育の推進

- ・ 家庭や地域・企業等と協働し、子どもたちが、社会において将来果たすべき役割を主体的に考え、より良い生き方を目指し、その実現に向けて意欲的に取り組む姿勢を育みます。

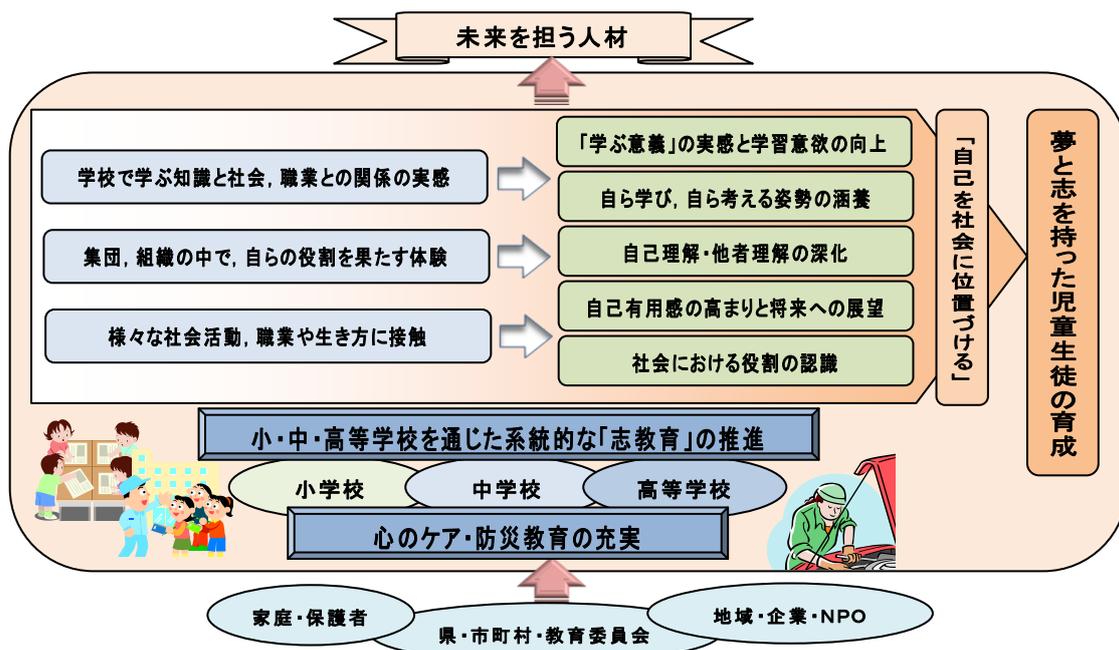
#### ○宮城の復興を担う人材の育成

- ・ 本県の今後の産業構造を見据えながら、復興に必要な農林水産業、ものづくり産業、医療福祉分野などの担い手の育成を強化します。

### ■ 検討すべき課題

- ・ 心のケア等を充実するための条件整備
- ・ 志教育推進のための地域・企業等との連携体制づくり
- ・ 本県復興の担い手育成のための仕組みづくり

### 【人材育成のイメージ】



## 復興のポイント 10. 復興を支える財源・制度・組織の構築

### ■ ねらい

復興には多額の経費を要し、柔軟な制度運用が必要となります。このため、今回の震災を踏まえた新たな財源確保策や、東日本復興特区の創設について国に提言していきます。あわせて、今回の震災は被災地域が複数県にまたがる未曾有の広域災害であることから、被災県・被災市町村の枠を超えた連携を推進します。

### ■ 具体的な取組

#### ○必要な財源の確保

- ・ 恒久的で全国民、全地域が対象となる災害対策のための間接税である災害対策税の創設や民間の投資を促す制度の創設、復興国債の活用、災害復興基金などの財源確保策を国に求めます。

#### ○民間活力の導入

- ・ 復興事業に、民間の発想・資金・参加を図るため、PPPの活用や基金の創設などを検討します。

#### ○「東日本復興特区」の創設

- ・ 被災地を対象として、包括的に民間投資の促進や集団移転の円滑化などのための思い切った規制緩和、予算や税制面の優遇措置などを盛り込んだ特区の創設を国に対し提言します。

#### ○被災県・被災市町村の枠を超えた連携

- ・ 国への提案・要望や調整など、被災県（岩手県、宮城県、福島県など）共通の課題に対し、効率的で実効性のある対応を行うため、被災県・被災市町村の枠を超えた連携を推進します。

#### ○復興・地域再生を先導する学術・研究機関やシンクタンク等との連携

- ・ 復興・地域再生を先導する研究に戦略的・組織的に取り組む、「東北大学災害復興新生研究機構」をはじめとする学術・研究機関やシンクタンク等との連携を行います。

### ■ 検討すべき課題

- ・ 各種財源確保策についての、国における制度設計、国民の合意形成
- ・ 実効性のある特区制度の創設

### 【連携のイメージ】

